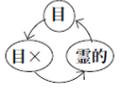


<p>△産業宣教 散らされた産業人(使 2:9-11)</p>	<p>△レムナント伝道学 御座を動かす祈り (イザ 62:6-12)</p>	<p>△核心/ Remnant Day 9 月学院福音化</p>	<p>△散らされた弟子たち 残りの者の根本を見つけて(イザ 6:1-13)</p>
<p>実際に、三つのことが分らなければ聖書を解釈できない 目-私たちはおもに目に見えることだけ話す。 目×-目に見えないことがさらに重要だ。 霊的-結局、霊的なことが正しくなるべきだ。ここからこれが(目)出て来なければならない。</p>  <p>サタン-12で掌握した 奴隷、捕虜、属国(御座)-生かすために強大国ヘクリスチャンを送られたが、道はこれだけ。それゆえ、この人たちに御座の力を語られた。キリスト、神の国、ただ聖霊しかない。</p> <p>1. 目に見える力 1) 三つの祭り 2) 十分の一献金-経済掌握 3) 安息の年(6年に一回ずつ休む)、ヨベルの年(すべてを解放)</p> <p>△使 2:9-11 の人々は、このお金を持ってエルサレムに五旬節を守りに来たのだ。</p> <p>2. 目-X-バリエーション教会ではなく、初代教会を選択した 15 か国から来た人々 産業-宣教通路-彼らの産業が真の宣教通路になる時刻表</p> <p>3. 福音-霊的-福音はこの二つ(本論 1, 2)を動かすことができる霊的な力 1) カルバリの丘-御座の力(ヨハ 19:30)-<u>終わり</u>-カルバリの丘で、すでに御座の力が現れた。そのとき、イエス様が完了したと言われた。 △終わりになっていないので、続いてこの中に(サタン-12)いるから原理的に合わないのだ。</p> <p>2) オリーブ山-御座の力-<u>神の国</u>-復活されたキリストがオリーブ山に呼ばれ、すべてを完了された証拠を直接見せて、御座の力を説明された。神の国。</p> <p>3) マルコの屋上の間-御座の力-<u>神の国のこと</u>-この祝福を受けてマルコの屋上の間に行ったのだ。ここでは御座の力が神の国のこととして現れた。</p> <p>△産業人は必ずこの力を回復しなければならない。問題になることはない。絶対答えを受ければ良い。これを分かれば、すべてを見る目が正確になる。説教も正しくするようになる。なぜ祈らなければならないのかも分かるようになる。祈るとき、主が語られた救いが成り立って、それを私が味わうことができるようになるのだ。神の国とそのことが成り立っている。他のことではできない。「ただ聖霊があなたがたの上に臨めば地の果てにまで証人となる」</p> <p>□結論 <u>絶対主権</u> 神様の絶対主権の中にいれば、絶対計画が見えて絶対契約が見える。すると、絶対旅程について行くようになって、絶対目標を成し遂げるようになる。</p>	<p>□序論 レムナントのときに聞けば答えが来て、実践すれば御座を動かす祈りをする事ができる。</p> <p>□本論 1. RT 7 人の特徴 1) <u>創 39:2</u> -創 41:38 祈りが不可能なところで創 39:2 祈りの基準を見せた。それが創 41:38 に変わった。 2) <u>出 3:1-20</u> -苦難<u>最高</u> とても苦しい中に追い詰められたこのとき、最高の準備 3) <u>さびしい</u>-<u>ミツパ</u>-さびしいの中で多くの人を生かすミツパ運動へ 4) <u>退屈</u>-<u>広いこと</u> 詩 78:70-72 退屈で閉じ込められた状況で、神様は最も広いことを準備 5) <u>価値</u>-ドタンの町 価値がないということを最も価値あると見た。それがドタンの町運動へ 6) <u>無応答</u>-切り株 無応答だったとき、切り株は国々の民のために旗を掲げる答えへ 7) <u>使 13:1-4, 16:6-10, 19:1-7</u> -あらかじめ 世界を動かした初代教会は御座を動かす祈りの答えをあらかじめ受けて行った。</p> <p>2. 三つの祈り 1) プラットフォーム(祈り)御座の祝福味わえば人は来る。 2) 見張り台(祈り)彼らが危機にいるのか、わざわざ地帯がどこか、みな見る役割 3) アンテナ(祈り)彼らをややし、神様のみこころが何であるかをあらかじめ知る役割</p> <p>3. 内容(作品) 1) 見張り人 私たちを呼ばれた理由 2) 大路を整えること 3) そこで国々の民が来るようになっていく。</p> <p>□結論 レムナントは安らかに祈りの力、幸せ、祝福を味わって勉強しなさい。すると、御座を動かす祈りとなる。このとき、苦しみが来たら、答えを見つけ、神様の大きい計画が出てくる。</p>	<p>1. 3 団体と宗教の<u>ネフィリム</u>運動(間違ったこと) ←祈り→<u>Trinity</u> (三位一体の神様)味わう黙想祈り 生活の中にある祈り-<u>朝(準備)</u>  <u>御座の力</u>を味わう祈り <u>昼(活動)</u>  <u>意味(みことば)</u>を見つける祈り+<u>夜(終わり)</u>  <u>集中(答え-基準)</u>としながら祈り</p> <p>2. 見える五つ 1) 現住所-祈り、みことば、答えの流れ 2) 旅程-残りの者、残る者、残れる者、残す者 3) 未来-御座のプラットフォーム、多くの人を生かす見張り台、みことばと祈りが通じるアンテナ △私が福音の中で味わう祈りがあってこそ、人を生かすことができる。 4) カ-Holy -異なる力が生まれる(ホーリーメイソン、ホーリーリーダー、ホーリーディアスポラ) 5) 使命-専門家、70 -レムナント専門家を育てる宣教(各国語ができるレムナント準備)、70 影響を与える伝道 △プラットフォーム祈り、見張り台の祈り、アンテナの祈り</p> <p>1 イエス様の質問(マタ 16:13-20) 1. 間違った答え(習慣、思想) -福音の本質 X 2. キリスト(岩、権威、天国の鍵) 3. マタ 16:20 準備(受ける答え) -キリストならば終わり。受ける答えが多いからまだ話すな。</p> <p>2 警告(マタ 17:1-9) -変貌山 モーセ、エリヤは消えてキリストだけ残った理由-この 2 人もキリストを信じてこそ救われるため</p> <p>3 教訓-悪霊につかれた子どもを治されたイエス様に、なぜ私たちはできなかったのと尋ねた弟子 1. 信仰-からし種(いのち) -信仰がいくら小さく見えても、いのちがあれば生かされるのだ。 2. 十字架、復活を語られたイエス様(1 コリ 15:3-4) -世々にわたる前からおられた、受肉してこられ、復活して今でもともにおられる(祈りの答え)、再臨主として立たれるキリスト 3. 税金-レムナントは税金も多く出すことができる人に成長すべき</p> <p>4 水準 1. 偉い者-子どもになること-レムナントは御座の祝福で人を生かす水準になるべき 世の中-君主論、孫子兵法-悪魔の理論にだまされてはならない。 2. 赦し-カ-すべてを赦すほどの力も持つべき 3. サミット-三つのサミットへ行くのだ。</p> <p>□結論 <u>専門家の集まり</u>(毎週核心のとき) 専門家を呼んで話を聞くことを放送で送り出すのだ。ただ福音と祈りの中で目を開けてあげなさい。 祈りの課題-文章で宣教団(条件なしで国民日報を後押ししなさい)</p>	<p>□序論 みなさんは特別な働きをしなければならない人ではなく、福音を伝えなければならない残りの者だ。正しく用いられる働き人は三つを見れば分かる。どんな働き人を立てなければならないのか</p> <p>□本論 1. 本質 残りの者の本質 1) 動機を変えるべき(神様のこと) 2) 目(現場) 3) 答えの基準(神の国) △動機は神様のことに変えるべき。目は現場に完全に死んでいく者多いが、動機を変えればこれも見える。答えの基準は神の国だ。</p> <p>2. 根本 残りの者の根本。イザヤにまず最初に見せられたこと 1) 御座 御座の祝福と力 2) セラフィム 神様がおられるところにいつも働き 3) 切り株(レムナント、新しい芽)それでレムナントを立てること</p> <p>3. 旅程 残りの者の旅程 1) 福音回復-残りの者-福音をみんな逃してしまったので、福音回復する人を指して残りの者 2) 力回復-残る者 力、いまは神様が与えられること。残る者 3) 文化回復-残れる者 文化を回復する残れる者 4) 次世代回復-残す者 次世代を回復する残す者</p> <p>△動機をみな捨てて神様のことにしなさい。すると、死んでいく者、神の国が見える。そのとき、神様がものすごいことをイザヤに説明された。そのイザヤの話をわかった人々(本論 3)。そうなるのだ。</p>

△区域メッセージ ドタンの町運動と私の 24 (Ⅱ列 6:8-24)	△聖日 1 部礼拝 失われた羊を見つける牧者(ルカ 15:1-10)	△聖日 2 部礼拝 帰って来た放蕩息子(ルカ 15:11-32)
<p>ベテル、エリコ、ギルガル ← <b>ドタンの町運動</b> = <b>私の 24</b> ← Ⅱ列 2:9-11 Ⅱ列 6:16-17</p> <p>ドタンの町運動が起こったとき、イスラエルにまことの答えが来た。いつも困らせたアラムの国が、このとき降参した。ドタンの町運動を私の 24 にすることが重要だ。エリヤが引退する時刻表に、次世代が働きをしなければならない状況で、多くの預言者と神様の人々がギルガル、エリコ、ベテルに関心を持って、ここに留まれと言った。</p> <p>しかし、エリシャの関心は他のところにあった。「あなたの霊の二つの分け前が私のものとなりますように。私に二つの分け前の霊的力をください」(Ⅱ列 2:9-11) この人が「ドタンの町運動=私の 24」をした。ここに神様は天の軍隊を動員された(Ⅱ列 6:16-17)。</p> <p>□序論 奴隷、捕虜、戦争、属国、流浪の民 この力がないから、奴隷、捕虜になって、戦争に会って、属国になって、次世代は流浪の民になる。</p> <p>□本論</p> <p>1. ドタンの町運動以前</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 偶像国家-イスラエルは完全に偶像国家になった。</li> <li>2) 850 人の偽り預言者-まことの預言者は殺して、王宮に 850 人の偽りの預言者を置いていた。</li> <li>3) 落胆-エリヤまで落胆した。全国民がみな落胆したという意味だ。</li> </ol> <p>2. 絶対計画(ホレブ山)</p> <p>私たちが祈る、これがⅡ列 2:9-11 につながって、ホレブ山で絶対計画を教えられた。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 40 昼も夜も-四十日昼も夜も歩いて行けるように力を与えられた。それが絶対計画だ。「行きなさい」「王を変える。エリヤを殺そうとする王を変える」</li> <li>2) 7000 弟子-「7,000 人の弟子が残っている」</li> <li>3) 天命、召命、使命-「エリシャを立てなさい」最も難しいとき、神様は天命と召命、使命を確かに悟らせてくださる。それゆえ、いつも祈りの中にいるべき</li> </ol> <p>3. ドタンの町運動</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 幕屋運動-今までずっと契約を味わってきた幕屋運動と同じ運動だ。</li> <li>2) 預言者訓練(レムナント)-ドタンの町の多くの預言者を訓練させた。この中にレムナントがいる。</li> <li>3) アラムの国征服-戦わないうで征服した。まことの力はこれだ。</li> </ol> <p>□結論 <b>御座</b> このとき、必ず人が絶対に止めることができない御座の答えが来る。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. プラットフォーム この御座の祝福を持っていれば、多くの答え、祝福が来ることをプラットフォームと言う。</li> <li>2. 見張り台 危険に陥った人を助けることができることを見張り台と言う。</li> <li>3. アンテナ ここに来た人をいやすことができることを霊的な御座と通じるアンテナと言う</li> </ol>	<p>□序論 イエスは本を一冊も書かなかったが、地球上でイエス様に関する文章が一番多い。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 苦しみを受けられたイエス様が、永遠の祝福を残して行かれたのをペテロと弟子たちが見た。 -私たちが受ける苦難を永遠の祝福にすることができる。</li> <li>2. 真剣にいくつかの質問をしなければならない。       <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ノーベル賞とキツ精神、優れた知識を持っているユダヤ人は、なぜ滅びたのか。 ユダヤ人はまだキリストを否認している、これからも問題になるだろう。</li> <li>2) 世界を征服した強いローマが、なぜ滅びて大きな問題を作り出したのか</li> <li>3) なぜイスラエルの次世代が奴隷として、捕虜として捕えられたのか -問題はこれから次世代が流浪の民として散らされるだろう。 △その理由をイエス様が公生涯の間に説明されて弟子たちが分かった</li> </ol> </li> <li>3. イエス様が取税人を呼ばれたが、みことばを聞きに来たのだ。 取税人が罪人として扱われるのは属国になったイスラエルの国と福音を逃すようにさせた教会、問題がなぜ来たかも分からない指導者、信徒の責任だ。</li> </ol> <p>□本論 苦難を永遠の祝福にする三つのこと</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 根本問題と答え       <ol style="list-style-type: none"> <li>1) イエス様は問題を見る目が違った。 -取税人をパリサイ人は罪人だと言ったが、イエス様は失われた羊だと言われた。</li> <li>2) イエス様は答えを与える目が違った。 -失われた羊一匹、失われた銀貨一つ、家出した放蕩息子のたとえ</li> </ol> </li> <li>2. 根本使命       <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ユダヤ人は目に見えることには勝利-経済力、ノーベル賞、成功目に見えない部分は失敗-みことばが必要ない。</li> <li>2) 目に見えないサタンがネフィリム戦略 12 で人間を掌握-答えがない</li> <li>3) それゆえ、イエス様が神の国と御座を話された-これが答えだ。</li> </ol> </li> <li>3. 苦難は根本的な祝福を回復すること       <ol style="list-style-type: none"> <li>1) イエスがカルバリで苦しみに会われたことは、すべての霊的問題を解決する始まり</li> <li>2) キリストの中にいる者は、苦難が永遠の祝福であることを教えて行かれた。</li> <li>3) 十字架で苦しまれて、私たちに永遠の祝福を回復して下さったことを見せた。</li> </ol> </li> </ol> <p>□結論</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. イエス様を見なかったのに、もっと大きい答えを受けたパウロ-私たちが、同じ答えを受けることができる。</li> <li>2. 神の国とオリーブ山の答えを回復すればマルコの屋上の間の再創造の働きが起こる。-落胆せずに神の国を待ちなさい。</li> <li>3. 多民族、病気の、レムナントが来て休むことができる三つの庭を作りなさい。</li> </ol>	<p>□序論 教会-放蕩息子は、教会に通って落胆した者、弟を非難した兄はパリサイ人</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 信徒-教会が何か分かれば、みなさんが誰なのかを知るようになる。       <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 御座-救われる瞬間、みなさんの背景は御座となる。変わらない。</li> <li>2) <b>神の国</b>-祈るとき、神の国が臨む。</li> <li>3) <b>神の国のこと</b>-神の国のことが成り立つ答えが来る。</li> <li>4) 軍勢-伝道したり霊的危機に遭えば、神様は天の軍勢を送られる。</li> <li>5) 天国の祝宴-落胆した者 1 人が帰ってくると、このくらい喜ばれる神様</li> </ol> </li> </ol> <p>△これを分かれば、祈って神の国、そのことを待つようになる。いくら揺れても、みなさんの事情であって神様は変わらない。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>2. 落胆した者       <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 神様出会い-教会は神様に会う所だ。本当に礼拝して祈れば答えが出てくる</li> <li>2) 神様みことば-教会は神様のみことばを聞く所だ。           <ol style="list-style-type: none"> <li>3) 助け必要-神様の力の御手-教会にきて助けは必要ない。神様の力の御手がみなさんを助けられる。</li> </ol> </li> </ol> </li> </ol> <p>△この隠された奥義が私のことになって、とうてい信じることはできない、これが信じられるとき、信仰生活と言う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>3. TCK       <ol style="list-style-type: none"> <li>1) WITH, Immanuel, Oneness-どんな場合にも神様がともにおられる。教会と出会いを通して神様がともにおられることを味わうことがインマヌエルだ。すべてのことを働かせて益とされる。</li> <li>2) <b>24</b>, <b>25</b>, <b>00</b>-24 祈っていれば 25 神の国が臨むようになる。すると時代的な作品が出てくる(永遠)。</li> <li>3) ただ、唯一性、再創造がくる。</li> </ol> </li> </ol> <p>□本論</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人間の属性       <ol style="list-style-type: none"> <li>1) サタンの 12 戦略-抜け出したのに、しばしばそちらへ行こうとする。</li> <li>2) 神様を離れる-続けようとする。</li> <li>3) 救われた者-父親の胸から離れようとする。</li> </ol> </li> <li>2. 神様の属性       <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 待つ神様(その姿そのまま来なさい)-マタ 11:28, 4:19</li> <li>2) 赦される神様(新しい服-身分、指輪-権威、靴-主人)-本来のとおり回復</li> <li>3) 祝宴をされる神様(問題は家の中の放蕩息子)</li> </ol> </li> <li>3. まことの教会の属性       <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 237 を生かすべき(TCK) 2) いやし対象者を生かしなさい。</li> <li>3) 次世代教育-サミット-休ませるようにして、見るようにさせなさい。祈りの力を受けて世の中に出て行くように</li> </ol> </li> </ol> <p>□結論</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. <b>暗やみ</b>-光-237 と次世代に暗やみが伝えられているので、光を照らしなさい</li> <li>2. <b>ネフィリム</b>-御座-ネフィリム運動が起きている。御座運動が起きるように準備するのだ。</li> <li>3. <b>わざわい</b>-天国の祝宴-わざわい臨んでいる。天国の祝宴の光で生かさなければならぬ。</li> </ol>